

加茂商工会議所 平成22年度実施の主な事業

1) 任期満了に伴う役員議員等の改選

当商工会議所は、会頭、副会頭、専務理事、監事、常議員を決める臨時議員総会を10月28日に開催し常議員会です承した役員候補者を満場一致で選任。

11月1日に太田明新会頭のもと、新たな任期がスタート。また、定款及び議員選挙規約の規定により改選手続きを進め、定数80名(1号議員40名、2号議員28名、3号議員12名)の議員が選出された。



2) 部会の再編成見直し

7つある部会のうち、ニット織物業部会の所属部会員数が平成22年5月末現在で27事業所となり、平成7年度の82事業所から大きく減少。よって7部会を6部会に集約し、部会活動の活性化を図った。

最重点事業

3) 倒産回避のための経営課題の解決に向けた支援

会員企業が抱えている経営上の諸問題に対応するため、日常実施している経営指導員による指導の他、専門分野エキスパートの基、経営改善に向けて積極的に経営総合相談事業を行った。

[経営改善] 中小企業応援センター専門家派遣事業(3社9件)、エキスパートバンク事業(8社)

[金融] 政府系金融機関、県信用保証協会等と連携による各種金融の斡旋。

(融資実績 35件、177,400万円)

大不況に伴い、企業の資金繰りが逼迫する中でセーフティネット資金や緊急保証制度を中心に積極的にPR斡旋を行った。

4) 製造業の技術力アップ(受注機会拡大)事業

製造業の技術力の底上げを行い、付加価値の高い受注を確保するため、昨年度発足した金属製造業技術研究会(20社)は、全国規模の機械要素技術展(於:東京ビッグサイト)に共同初出展し、市場調査を行った他、全国からの受注促進に寄与した。実施にあたっては、新潟県、大学、大手企業等の支援を得て行った。

技術発表会並びに機械要素技術展出展打合せ会議

[日時] 平成22年5月8日(土)~9日(日)

[場所] 中小企業大学校三条校 [出席者数] 16名

[内容] 会員企業同士の技術、設備力の発表会。

第14回機械要素技術展に向けての打合せ会議。

第14回機械要素技術展出展説明会並びに企業視察研修会

[日時] 平成22年6月17日(木)

[場所] 当所役員会議室、(株)小林製作所、(有)熊倉製作所、(株)加茂製作所

[参加人数] 16名

[内 容] 第14回機械要素技術展に向けての出展説明会。
会員企業同士での工場視察見学会。

第14回機械要素技術展出展

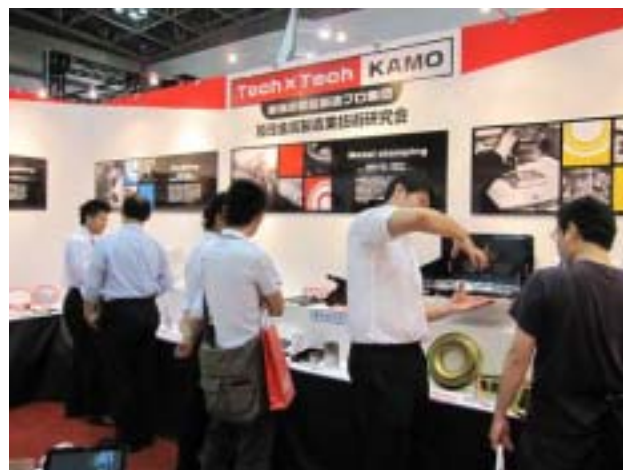
[日 時] 平成22年6月23日(水)～25日(金) [場 所] 東京ビッグサイト

[ブース来場者数] 23日/153人、24日/141人、25日/158人 計452人

[内 容]

(財)にいがた産業創造機構が取りまとめた新潟県ブースに研究会20社中、製品部品出展12社、パネル展示2社が出展(2社は別ブースにて単独出展)。

期間中は、若手出展者が積極的にPR、説明を行い、新潟県工業技術総合研究所磯辺センター長からも24日に1日アドバイスをしていただいた他、コーディネーター3名も会場で技術説明を担当し、加茂の金属製造業の技術等をPRする絶好の機会となった。

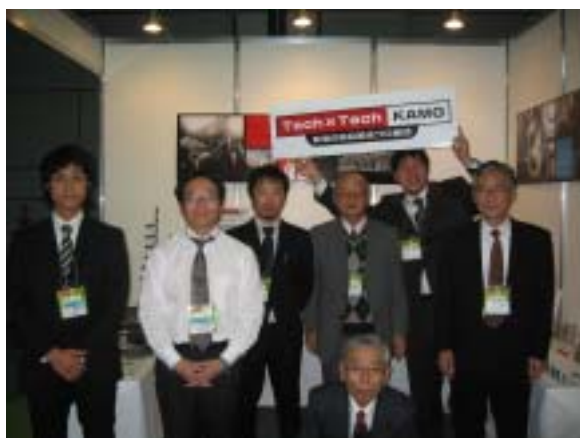


にいがた燕三条技術交流展 in 東京2010出展

[日 時] 平成22年12月8日(水)～10日(金)

[場 所] 東京都大田区産業プラザP I O

[内 容] (財)燕三条地場産業振興センター主催の同展示会へ出展。首都圏の企業に向けての技術力のPRと受注拡大を図った。



重点事業

5) 商工フェア 2010 とっておきの加茂 秋物語

加茂市の桐箆笥をはじめとする木製品、ニット、電気、機械等の製品及びその技術力を展示紹介し、特産品、逸品、飲食、名物料理の販売を行うと共に、加茂をアピールすることを目的に新潟県の補助助成を得て第4回を実施した。

[催事名称] 商工フェア2010 とっておきの加茂 秋物語

[日 時] 平成22年11月13日(土)・14日(日)

両日とも10時～17時まで

屋台村12日(金)17時～20時まで

13日(土)11時～20時まで

14日(日)11時～17時まで

[会 場] 加茂市民体育館、加茂山公園駐車場

[出展事業所数] 46事業所

市民体育館38事業所(木製品13、食品販売8、小売10、その他7)、屋台村8事業所

[入場者数] 延べ10,658人

[無料シャトルバス利用者] 1,062人

[主な実施イベント内容]

地酒試飲、桐の木早切り大会、ジャズライブ、カントリーライブ、カモレンジャーショー、大道芸、AKARIBA in KAMO、雪椿の花びら染体験教室、落語寄席



6) 地元買物運動事業 / 第7回割引クーポン発行事業

加茂市の地元購買率が55.4%と、消費の約半分近くが市外流出している現状を踏まえ、地元買物運動を平成15年度から継続実施しており、同運動の一環として16年度からクーポン発行事業を実施し、消費者へのサービスや利便性を提供した。

[期 間] 平成22年10月1日～12月31日

[発行部数] 13,000冊

[参加募集対象(協賛組合等)と参加状況] 当所会員事業所他へ案内。65店舗(内、新規9店)が参加。

[協賛団体] 加茂市商店街(協)他

[時期及び方法] 10月1日(金)に区長会を通じて市政だよりと共に市内全戸配布(10,155世帯)。その他、美人の湯、コミュニティセンター、インフォメーションセンター、新潟経営大学に設置。田上、庄瀬、保内、新飯田地区に利用促進を図った。

7) インターネット販売交流会の発会

インターネットによる消費者向け売上(B to C)は約7兆円に達し、国内スーパー、百貨店の総売上と同じ規模となっていることから、実店舗に出向くことなく商品をネットで簡単に購入できる時代に対応するため、加茂商工会議所「インターネット販売交流会」を発足し、店でもネットでも売れる経営資源の構築、ネットビジネスの基礎知識を習得するとともに、各店の売上増加を支援した。

また本年度、中小企業庁補助事業(経営革新塾)を導入し、販売の現状とビジネス活用の動向把握に特化した集中セミナーを開催した。

チーフアドバイザー イースパイア(株) 代横田秀珠氏

参加企業 23社 参加費 1社1万円/年

取組内容

店づくり、ネットで売れるもの等経営資源を構築すると共に、インターネット販売の基礎知識を習得する。メンバー同士のネット販売促進の交流を行う。自社経営資源の確立。

自社ホームページにおける企業PR又は販売サイト立ち上げ、運営。インターネット取引拡大(売上10%～30%アップを目指す)

【事業内容】

インターネット販売交流会発会式

[日 時] 平成22年6月30日(水)

[場 所] 当所会議室

[研 修 会] 「電子社会到来とITビジネスの現状について」

日本商工会議所 情報化推進部長 立松裕之氏

「ITビジネスで成功するには」

イースパイア株式会社 代表取締役 横田秀珠氏



経営革新塾セミナー

[日 時] 平成22年7月6日(火)～9月7日(火)計8回開催

[場 所] 当所会議室 [受講者数] 40名(交流会メンバー並びに一般受講者)

[テーマ] マーケティングで紐解く購買行動～ネットビジネスの現状と今後の可能性 他

インターネット販売交流会

[日 時] 平成22年10月19日(火)、11月17日(水)、平成23年2月17日(火)

計3回開催

[場 所] 当所会議室 [受講者数] 14名

[テーマ] 最先端のITを武器にしよう! ウェブビジネスでのTwitter活用セミナー 他

【今後の取り組み】

参加各企業における個々の課題解決に向け、交流会を不定期に開催。インターネット販売における各店の売上増加に取り組む。

8) 第25回越後加茂川夏祭り

25回目を迎えた「越後加茂川夏祭り」は、あいにくの雨天により各行事をやむなく中止、当日のみこし行事、翌日に打上花火のみ実施した。

[日 時] 平成22年8月14日(土) [観客動員数] 延べ8千人

[決算額] 22,637千円

収入 = 市民協賛金 2,709千円、夏祭り協賛金 12,106千円

補助金・負担金 5,505千円、寄付金他 2,317千円

支出 = 宣伝費 1,318千円、行事費 961千円、花火打上げ費 13,172千円

設営費 1,973千円、総務費他 5,213千円

9) 雪椿の花びら染研究会支援

特産品の開発、体験教室を通じた市民の交流の輪が広がることを目的に、新潟県の「木」加茂市の「花」の指定を受けている雪椿の花びらを活用して各事業を開催。本年度は、新潟県人会大交流祭(於: 朱鷺メッセ)に出店する等、更なるPRと販路拡大を図った。

設立年月日 平成14年8月21日

事業内容 雪椿の花びら染の技術に関する研究、特産品の開発及び新商品開発、ホームページの開設、雪椿の花びら染の体験教室の実施等

活動実績 ・研究会開催(毎月1~2回)

・特産品展示販売会出店

春のセンターまつり(H22.4.18)、新潟県人会大交流会(H22.9.25~26)

とっておきの加茂 秋物語 商工フェア2010 体験教室開催(H22.11.13)

販売箇所 加茂市土産物センター、加茂美人の湯、椿寿荘

会員数 9名



10) 加茂の新名物(マカロニ料理)づくり開発事業

国産発祥の地とされる「マカロニ」を使った料理を加茂の新名物として広めることを目的に加茂新食研究会を設立し、メニュー開発や研究に取り組んだ。

[実施主体] 加茂新食研究会(当所飲食会員の希望者)

委員長: 酒井藤男/侷天神屋会館 他委員9名

[参加店] 10事業所

[事業内容]

市民を対象とした料理教室を開催するほか、各種イベント等でマカロニ料理を販売する等、新名物料理として普及を目指し、参加店主体で取り組んでいる。

マカロニ料理教室(H22.9.16) 会場/加茂市公民館調理室 参加人数/18名

商店街大通り秋祭り出店/穀町商店街(H22.10.17)

商工フェア2010出店/屋台村(H22.11.12~14)



1 1) 第 3 1 回新入社員歓迎会並びに新入社員セミナー

若年者の雇用促進、加茂地区の労働力確保と定着を期待し、人材育成に向けて新入社員歓迎会を開催。併せて新入社員セミナーを開催し、社会人としての心構え、挨拶や接客対応の仕方を身につけた。

[日 時] 平成 2 2 年 4 月 1 2 日 (月) 1 3 時 3 0 分 ~ 1 7 時

[共催団体等] 主催 / 加茂市、当商工会議所、田上町商工会、加茂地区雇用促進協議会
協賛 / 三条公共職業安定所

[実施場所] 加茂商工会議所会議室

[出席者数] 4 4 名 (内訳 : 新入社員 3 1 名、来賓 2 名、事務局 1 1 名)



1 2) 情報技術の活用と企業効率化の支援

NTT「Bフレッツ」及び「ひかり電話」提供エリアにおける会員事業所への情報提供並びに導入における相談窓口設置により、企業におけるITへの取り組みを支援した。

個別相談 : 2 件 (随時受付)

1 3) 第 3 5 回新年会員事業所の集い開催

関係諸機関から来賓を招き、賀詞・情報交換を行うと共に会員事業所相互の交流を深めることを目的に実施した。

[日 時] 平成 2 3 年 1 月 1 2 日 (水) 1 4 時 3 0 分 ~

[出席者数] 2 4 9 名 (来賓 5 7 名、会員事業所 1 9 2 名)

[場 所] 加茂市産業センターホール

[主 管] 新年会員事業所の集い実行委員会



[新春講演会]

どうなる日本？ どうする日本

~ 迷走する国家・ニッポンの行方

講 師 / 元フジテレビアナウンサー 黒岩祐治 氏